２０２３年度事業報告書

2023 年 4 月 1 日より 2024 年 3 月 31 日まで

１．事業報告概要

博物館事業は、当財団の「定款」に示されている目的を達成するため、海事知識の普及と海事思想の高揚を目的として清水港を中心に海事に関する資料を収集、保存、及び展示してきました。常設展示では、清水港の役割と歴史的変遷を紹介するとともに、港湾関係機関と協働した「海の月間」に積極的に参加し、清水港を紹介してまいりました。

本年度は 6 回の展覧会を開催しました。

海洋と港湾に関する展覧会として、「開港展　－金子皓彦コレクション－」を開催しました。2019 年度から継続して開催してきた静岡の輸出工芸品のシリーズをまとめた展示会で、静岡で制作されて輸出された漆器や寄木細工に加え、日本を代表する輸出品の陶磁器や金属器、芝山細工、七宝焼、麦わら細工等の工芸品も併せて紹介しました。次に、同じく日本の近現代の代表的な輸出品であり、欧米で認められて評価が逆輸入された「オールドノリタケ」を紹介しました。本展は日本ポーセリン協会の協力により、国内にあるオールドノリタケの優品を展示しました。

日中韓で毎年催されている「東アジア文化都市」2023 年の開催県が静岡となったため、協賛事業として２つの展示会を行いました。「それぞれの富士山」展は、静岡県と同文化協会と共催で開催した展示会で 34 人の作家それぞれが感じて創作した富士山の作品を紹介しました。また、特別展「朝鮮通信使と清見寺」は、江戸時代に徳川幕府との友好を深めるために来日した朝鮮国の使節団が、清水の清見寺に遺した記録と清見寺の歴史を紹介しました。展示では「ユネスコ世界の記憶遺産」に登録された通信使と住職が交わした 46 点の漢詩の全てを紹介しました。

次に、子どもの成長を願う風習を静岡市内で調査した成果として「背守りと子どもの着物」を開催しました。背守りは子どもの後ろ身頃の襟の付け根に縫い付けた厄除けのお守りで、今では風習は絶えてしまいましたが、1960 年代までは静岡市内でも残っていたことを紹介できました。最後に清水出身の芸術家を紹介する内容の「水の絵　－「幻触」と「幻触」以降の鈴木慶則－」を開催しました。1960 年代に静岡で結成した芸術家グループ「幻触」に加わり、トロンプ・ルイユ（だまし絵）の技法で日本の美術界に名を残した鈴木慶則が 1970 年代以降に制作した「水絵」シリーズを紹介しました。

この他、コロナ禍で開催を断念していたキャンドルナイトや清水みなと寄席などのイベントや現代史講座、学芸部長講座も再開し、感染対策を行いながら順次元の状態に戻しています。

２．現況に関する事項

（1）主な事業内容

2023．4.　1　「比田七海（ペン画・アクリル画）展」をギャラリーコーナーにて開催（～5 月 31 日）

5.　13　「〈企画展〉オールドノリタケ」協力：日本ポーセリン協会　開催（～6 月 25 日）

13　企画展記念講演会「オールドノリタケの多様性」

講師：水弘 純氏（日本ポーセリン協会 幹事）

場所：フェルケール博物館会議室

27　企画展記念講演会「オールドノリタケの楽しさと裏印」

講師：木村一彦氏（日本ポーセリン協会 幹事）

場所：フェルケール博物館会議室

6.　1　「ながいいちほ（油彩画）展」をギャラリーコーナーにて開催（～7 月 30 日）

3　フェルケール博物館主催「第 27 回清水みなと寄席」

場所：フェルケール博物館エントランスホール

7.　1　「〈企画展〉それぞれの富士山展」開催（～8 月 6 日）

17　海の日協賛　小･中学生入館無料

26　海の日清水港実行委員会主催の市内小学生による「海の図画コンクール」入選作品展をエントランスホールにて開催（～8 月 31 日）

8.　1　「クロダユキ（写真）展」をギャラリーコーナーにて開催（～9 月 30 日）

11　「〈企画展〉開港展－海外を魅了した日本の輸出工芸品－」金子皓彦コレクション開催（～10 月 1 日）

9.　30　第 48 回現代史講座「日本を取り巻く海の現状と未来」

講師：山田吉彦氏（東海大学海洋学部 教授）

於：フェルケール博物館会議室

10.　1　「由井瑞穂（書）展」をギャラリーコーナーにて開催（～11 月 30 日）

7　「〈特別展〉朝鮮通信使と清見寺」特別協力：清見寺　開催（～12 月 3 日）

11.　4　フェルケール博物館主催「第 28 回清水みなと寄席」

場所：フェルケール博物館エントランスホール

18　特別展記念講演会「波濤を越えて―朝鮮通信使船・川御座船にみる迎接と交流―」

講師：大澤研一氏（大阪歴史博物館 館長）

場所：フェルケール博物館会議室

12.　1　「小左誠一郎（油彩画）展」をギャラリーコーナーにて開催（～1 月 31 日）

2　特別企画「キャンドルナイト」

場所：フェルケール博物館中庭・前庭

2　特別企画キャンドルナイトワークショップ「ジェルキャンドル」

講師：黄金崎クリスタルパーク　場所：フェルケール博物館会議室

9　「〈企画展〉背守りと子どもの着物」開催（～2 月 18 日）

2024．2.　1　「法月健一（針金）展」をギャラリーコーナーにて開催（～3 月 31 日）

23　「〈企画展〉水の絵 －「幻触」と「幻触」以降の鈴木慶則－」開催（～5 月 12 日）

3.　2　第 49 回現代史講座「国際情勢と海の安全」

講師：山田吉彦氏（東海大学海洋学部 教授）

於：フェルケール博物館会議室

23　学芸部長講座「清水湊と人Ⅱ」

講師：椿原靖弘（フェルケール博物館 学芸部長）

於：フェルケール博物館会議室

4. 27　企画展記念座談会「鈴木慶則の作品」

参加者：白井嘉尚氏（進行・静岡大学名誉教授）

川谷承子氏（静岡県立美術館上席学芸員）

堀切正人氏（常葉大学教育学部教授）

本阿弥清氏（国際美術評論家連盟会員）

場所：フェルケール博物館会議室